



関西大学
体育会野球部

奪首×Dash! 第52号

2025.4

TOPICS

- ・ 春季リーグ戦俺を見ろ
- ・ 新トレーナー就任
- ・ 部員不足高校との合同練習
- ・ 高槻合宿
- ・ 高松キャンプ・キリトル高松
- ・ 安芸キャンプ
- ・ 春季リーグ戦開幕
- ・ 庄巻の関大応援スタンド
- ・ 特集～ KAISERS BASEBALL FIELD の歩み～
- ・ 編集後記

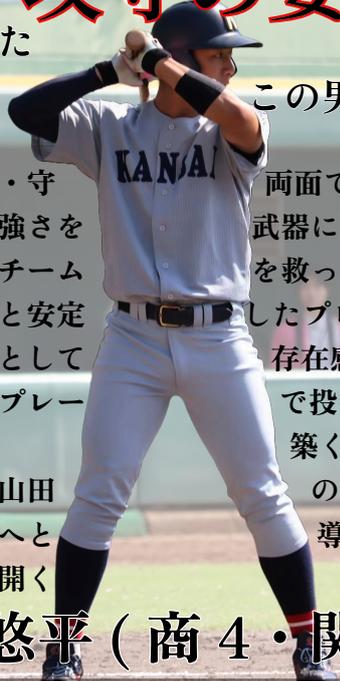
KANSAI BASEBALL TEAM



春季リーグ戦俺を見ろ

攻守の要

待ちに待った



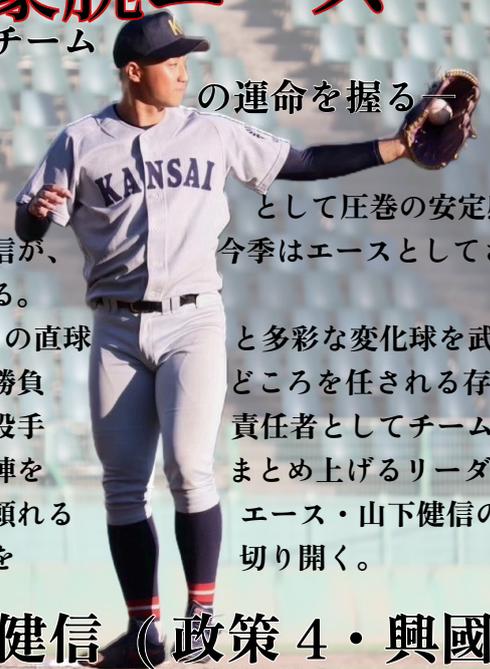
この男の覚醒の時が—
両面で飛躍を誓う山田。武器に、ここ一番の一打を救ってきた。守備ではしたプレーで投手陣を存在感を發揮。で投手陣を支え、築くことだろう。のバットとグラブが、導く。彼の覚醒が、鍵となる。

副将として攻・守打席では勝負強さをで幾度となくチーム冷静な判断力と安定え、内野の要として今季も堅実なプレー盤石の守備を頼れる副将・山田チームを勝利へと栄光への扉を開く

山田 悠平 (商4・関大北陽)

豪腕エース

この右腕がチーム



の運命を握る—

昨季は中継ぎ誇った山下健信が、る飛躍を遂げる。最速147km/hの直球強気な投球で勝負また、副将兼投手ん引し、投手陣をップも發揮。頼れるが勝利への道を

として庄巻の安定感を今季はエースとしてさらなる多彩な変化球を武器に、どころを任される存在に。責任者としてチームをけまとめ上げるリーダーシエース・山下健信の右腕切り開く。

山下 健信 (政策4・興國)

新トレーナー就任!



久米健夫 (平成26年度入学)

2月より関西大学体育会野球部のトレーナーに就任しました久米健夫です。創部110周年を迎える歴史と伝統のある関大野球部のさらなる発展に貢献できることを大変光榮に思います。競技力向上はもちろん、人間的な成長のサポートにも妥協なく徹底的に取り組みたいと考えております。日々成長する喜びを感じ、皆で喜びを分かち合えるよう全力でサポートいたします。すべての関係者の皆様ご理解、ご支援のほど、よろしく願い申し上げます。



部員不足高校との合同練習



このたび、関大野球部では、部員不足に悩む高校野球チームと共に、KAISERS BASEBALL FIELDにて合同練習を実施する取り組みを始めました。

現在、日本では野球人口の減少に伴い、部員不足によって野球部の存続が困難になる高校が増加傾向にあります。そこで、関西大学野球部では、大学生と高校生が共に野球を行う機会を通じて、野球の楽しさを実感してもらい、高校野球と大学野球双方の魅力を発信することを目指しています。

私たちが持つ経験や環境を高校生と共有することで、大学野球をより身近に感じてもらえるよう、今後も積極的に取り組んでまいります！

第1回目の2/8には、5校を招き、合同練習を行いました。



高槻合宿

2月1日、2日の2日間にわたり、高槻合宿が行われました！

小田監督、火置コーチによる講演に加え、ANA ビジネスソリューション株式会社の粟辻氏をお招きしてご講演いただきました。他にも、マネージャー作成テストや学年ミーティングなどを通じて、組織の一員としての在り方やチームに貢献する姿勢について、多くのことを学ぶ充実した2日間となりました！

木鶏会



木鶏会の様子

木鶏会とは、株式会社致知出版社の月刊誌「致知」をテキストに人間学を学ぶ勉強会です。考える力や国語力、人間関係の向上を目的として実施しています。この木鶏会は1月から1か月に1度、チーム全体が日本一に向けて意思統一するため全員で行っています。今回は株式会社致知出版社の板東氏にお越しいただき木鶏会、美点凝視を行いました。美点凝視とは、相手のいいところに意識を向け、それを言葉にして伝える手法です。照れながらも真剣にお互いの長所を伝え合うことで温かく前向きな雰囲気生まれ、互いの魅力を再認識できていました。

マネージャー作成テスト



マネージャー作成テストの様子と例題

高槻合宿では、マネージャーが作成したテストを実施しています。

このテストは、敬語、一般常識、ビジネスマナーや関西大学、関大野球部に関する問題で構成されており、選手たちは普段触れる機会が少ないビジネスマナーの問題に苦戦しながらも、時間いっぱいに取り組んでいました。テストの返却と解説も行われ、選手には新たに学んだことを今後の社会生活に役立てることを期待しています！



分木海斗(人健3・東海大大阪仰星)
「76点と満点には届かず悔しいですが、来年こそは100点を目指します！」

テスト1位の分木に小田監督からバットのプレゼント

高松キャンプ



2月18日～2月26日、香川県総合運動公園レクザム第二野球場にて前後半の二班に分かれてキャンプを行いました。今年も四国高松温泉ニューグランデみまつ様にお世話になりました。宿泊や球場までの送迎、食事など多方面から支えていただきました。

本当にありがとうございました。予想外の雪と冷たい浜風により、非常に気温が低い中で練習となりました。それでも選手たちは寒さに負けず、熱のこもった練習をすることができました。紅白戦では力強い打球が野手の間を抜く場面や、投手がストレートで押す場面が目立ち、冬の振り込みや地道なトレーニングの成果が存分に発揮されました。チームとしては全力プレーの徹底を意識していました。攻守交代や練習メニュー間の全力疾走、チームメイトへの前向きな声かけをする場面が目立ちました。

高松キャンプでは集団生活をする事により、野球の技術以外にも多くの事を学ぶことができました。今後も多くの方に支えられていることに日々感謝をし、恩返しをすることができるよう、精一杯練習に励んでまいります。



キリトル高松



川尻大翔（環都2・半田）

川尻は高松キャンプ初日で、右翼スタンドへ突き刺さる、会心の今季チーム初本塁打を放ちました！豪快なフルスイングと、類い稀なバットコントロールを武器にその後も安打や打点を量産し、安芸キャンプ組に合流しました。今後も川尻の打棒に注目です！



中断時の様子

高松キャンプ2日目の2月19日、高松市では異例となる大雪に襲われ、紅白戦の1試合が降雪コールドとなる事態となりました。雪に加え瀬戸内海からの強い浜風に吹かれながらの実戦練習となりましたが、選手たちは寒さを感じさせないほど、はつらつとした姿を見せていました。



集団走の様子

高松キャンプでは、B班・C班共に、毎日集団走を行っていました。紅白戦などの実戦練習の最後に行い、心と身体を整えることができました。全員でがむしゃらに声を出し、綺麗に足並みが揃った集団の姿は、高校野球を連想させ、青春の美しさを感じさせていました。

安芸 キャンプ

@安芸市営球場



2月26日～3月11日の14日間、高知県安芸市にて春季キャンプを行いました。約60名の選手が参加し、春季リーグ戦のメンバー入りをかけ、白熱した戦いが繰り広げられました。期間中は天候に恵まれない日もありましたが、5試合のオープン戦に加え、紅白戦などの実戦形式の練習を行うことができました。早朝練習から夜間練習まで1日中野球に没頭し、汗を流していた姿がとても印象的でした。



今年もたくさんのOB・OGや保護者の方々が球場まで足を運んでくださいました。皆様のご支援のもと、今年も無事にキャンプを実施することができました。ありがとうございました。

～安芸キャンプでの1番の思い出は？～

みんなと山登家の美味しいご飯を食べたことです！

同部屋の高岡（社4・武庫荘総合）と毎食どちらが多くご飯を食べられるか競い合いました。お互いの茶碗にご飯を入れあい、胃袋の限界を突破させることができました！

仲間と意見を出し合いながら取り組んだ練習です。自分の経験から伝えられることはできる限り伝えるようにしていますが、やはりアドバイスを貰えたときが一番嬉しいです。自分が成長できる要素や可能性を見つけられることはとてもワクワクするので、これからもチームメイトといろんな情報を共有し合いたいです！



曾我部僚太郎
(政策4・聖隷クリストファー)



大塚誠人（総情4・滝川第二）

安芸キャンプは阪神タイガースでご活躍された関大野球部OBの故村山実氏（昭和30年入学）のご尽力のもと、1965年から始まり、今年で60周年を迎えました。そこで、毎年お世話になっている山登家旅館女将の胎中敬子さんにインタビューを行いました。

Q1. 当時と今では何か変わったところがありますか？

上下関係の厳しさが無くなりました。当時は上下関係が厳しく、練習以上に旅館での振る舞いが大変そうに見えました。今は食事中も笑い声が絶えず聞こえ、素敵な雰囲気だなと感じました。
元気に挨拶してくれる姿は当時と変わらないです。
むしろ当時以上に明るく挨拶してくれます！

Q2. 関大野球部に一言お願いします。

数十年前に関大の祝勝会に招待していただいたことを今でも鮮明に覚えています。選手の皆さんと喜びを感じることができたのがとても嬉しかったです。
皆さんがリーグ戦で優勝し、全国大会で活躍する姿を楽しみにしています。
頑張ってください！！！！！！！！



春季リーグ戦開幕

第1節 4月5/6/(7)日
VS 立命館大学
@わかさスタジアム京都

第3節 4月27/29/(30)日
VS 同志社大学
@GOSANDO 南港

第4節 5月5/6/(7)日
VS 関西学院大学
@ほっともっとフィールド神戸

第6節 5月17/18/(19)日
VS 京都大学
@マイネットスタジアム皇子山

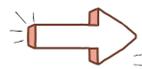
第7節 5月24/25/(26)日
VS 近畿大学
@わかさスタジアム京都

いよいよ4月5日(土)から、令和7年度関西学生野球連盟春季リーグ戦が開幕します！開会式はわかさスタジアム京都にて同日9時00分より行われます。関大の初戦は、昨季惜しくも勝ち点を落とした立命館大学との対戦です！

昨季の雪辱を果たすべく、30年ぶりの春季リーグ戦優勝、またチームの目標「日本一」を達成できるよう、今年のスローガン『仁者必勝～心に徳を勝利への執念を～』の下、自分より人のためにという精神を持ち、一戦一戦全力で戦います！

今季も温かいご声援をよろしくお願いたします！

スカパー番組配信にて、
春季リーグ戦を全試合
生中継予定です！
こちらからご覧ください！



<春季リーグ戦に向けての意気込み>

足立 幸 (人健4・社)



これまでのシーズンは中々思うように結果が出ず、悔しい思いをたくさんしてきました。ラストシーズンとなる今年は春、秋と神宮に行って最後まで笑って終わりたいです！さらに、今年はエースの金丸さんが抜けたことで投手力が落ちたなど言われないように、個人としても投手陣全体でもリーグトップの防御率を残します！今季も関西大学体育会野球部に温かいご声援をよろしくお願いたします。

いつも関西大学体育会野球部を応援していただきありがとうございます。一昨年は秋優勝、昨年は春5位、秋4位という結果で、勝つ喜びと負ける悔しさを体験できた2年間でした。今年はその経験を活かし、最高の結果を残せるよう努力します！また、投手陣については「金丸が抜けた関大」と見られていると思います。自分たちの真価が問われていると思うので、私たちが積み重ねてきたものを存分に披露したいと思います。30年ぶりの春のリーグ優勝、そして日本一を目指して一生懸命戦いますので、温かいご声援のほどよろしくお願いたします。



荒谷 紘匡 (法4・佐賀北)

圧巻の関大応援スタンド

関西大学応援団リーダー部、バトン・チアリーダー部、吹奏楽部の3部が創り上げる気迫のある応援が、いつも関大野球部に勢いと流れをもたらし、選手達の大きな力となっています。

関大の勝利には応援団の方々の応援が欠かせません！今季も球場にてチアスティックを配布する予定ですので、皆さんも一緒に関大スタンドを盛り上げましょう！

今回は、第103代団長 松山小夏さんより野球応援の注目ポイント、春季リーグ戦に向けてのコメントをいただきました。

野球部と応援団で作る関大スタンドは唯一無二です。今年のお応援の注目ポイントは、1回から9回まですべての始まりを関大オリジナル曲で作ったところ！そして何より、関大野球部は全ての応援曲と一緒に歌い上げます！野球部の声は応援団にとっても欠かせない武器です！開幕戦から最強のスタンドで選手の皆さんを後押しします！



KAISERS BASEBALL FIELD の歩み

～ 2015 年

旧グラウンドでは、陸上部やソフトボール部と共用でグラウンドを使用していました。当時を知る方々によると、土の地面は槍投げの槍が刺さらないほど固かったそうです！また、水はけが悪く、雨が降った日の翌日は選手総出でダッグアウトに溜まった水を早朝からバケツで取り除いていたそうです。

2015 年

早瀬前監督が就任して初めて野球部が明治神宮大会出場を決めた 2015 年、待望のグラウンド改修工事が始まりました。改修中は、高槻グラウンドで練習を行っていました。

2016 年



2016 年 8 月、新グラウンド・KAISERS BASEBALL FIELD が誕生しました！

固かった外野には芝生の中に大量のゴムチップを埋め、怪我のリスクを軽減しました。

また、改修前は根元から腐ってしまっていたバックネットも、新しいものに建て替えられました。

そして雨天練習場とブルペンが新設され、練習環境が大幅に改善されました！

2024 年

2 年間にわたる両翼のネットの改修工事を行ったほか、土手沿いの通路をコンクリートに改修し、新たに観客席を設置いたしました。KAISERS BASEBALL FIELD は試合、練習を問わず、いつでも見学可能となっております。

進化し続ける KAISERS BASEBALL FIELD に、ぜひ足をお運びください！



編集後記

下段左から、森本紳太郎 (政策 2・関大北陽)、辻寛大 (社 2・比叡山)、上段左から、池田千咲 (社 2・第一学院)、前田花音 (文 2・関大北陽)、中辻芽咲 (シス理 2・関大一)、岩井希来 (政策 2・関大北陽)

奪取 × Dash ! 第 52 号を最後までご覧いただきありがとうございます。今回は、私たち 2 年生マネージャー 6 人が初めて作成しました！

4 月 5 日から開幕する春季リーグ戦に向け、チームは新しい取り組みを用いて、部員の意識向上に努めてまいりました。選手、スタッフ、マネージャーが一丸となって戦ってまいりますので、ぜひ球場に足をお運びいただき、たくさんの熱い声援をよろしくお願いたします。

試合に関する情報や練習の様子を、X、Instagram、Facebook、マネージャーブログにて掲載しておりますので、そちらもぜひご覧ください！

